

平成22年12月24日

## 電子・ディスプレイ事業における特別損失の計上に関するお知らせ

**AGC** 旭硝子株式会社

当社は、子会社である韓国電気硝子株式会社（韓国電気硝子）のCRT用ガラス製造窯の恒久停止とCRT用ガラス製品の販売終了に伴う特別損失として、約95億円を計上することをお知らせします。これにより、当社グループはCRT用ガラス事業から完全撤退することになります。

また、電子部材関連事業における固定資産の一部を減損処理することによる特別損失として、約75億円を計上することになりましたので、併せてお知らせします。

なお、これらの件に伴う連結業績予想の修正はございません。

### 記

#### 1. 韓国電気硝子株式会社（韓国電気硝子）CRT用ガラス事業撤退に伴う特別損失について

##### （1）恒久停止の理由

現在のパソコン、テレビ等のディスプレイは、液晶、プラズマ等のフラットパネルディスプレイが主流となり、当社子会社である韓国電気硝子で製造するCRT用ガラスの需要は大幅に減少しております。さらに今後もCRT用ガラスの需要回復見込みがないことから、この度韓国電気硝子での生産を恒久的に停止し、販売を終了することとしました。同社の生産の停止及び販売の終了により、当社グループはCRT用ガラス事業から完全撤退することになります。この件に伴い、特別損失として約95億円発生する見込みです。

##### （2）韓国電気硝子株式会社の概要

名称	: 韓国電気硝子株式会社
所在地	: 韓国龜尾市工団洞150
代表者の役職・氏名	: 代表取締役会長 相武 弘明
事業内容	: CRT用ガラスの製造・販売
資本金	: 40,366,875,000ウォン

(3) 経営成績

	韓国電気硝子株式会社 (a) 平成21年12月期	旭硝子株式会社 (b) 平成21年12月期	比率 (a/b)
売上高	128,889 百万ウォン (10,169 百万円) *	1,148,198 百万円	0.89%
営業利益	7,297 百万ウォン (575 百万円) *	86,682 百万円	0.66%
経常利益 (△負債)	△116,996 百万ウォン (△9,230 百万円) *	87,207 百万円	—
当期純利益 (△負債)	△124,135 百万ウォン (△9,794 百万円) *	19,985 百万円	—

(\* 1ウォン=0.0789円 2009年12月末レート)

(4) 今後の予定

韓国電気硝子 臨時株主総会 平成23年1月27日  
事業終了期日 (販売終了期日) 平成23年2月末日 (予定)  
韓国電気硝子の今後の運営方針については、現在検討中です。

2. 電子部材関連事業における固定資産の減損損失について

電子部材関連事業の収益性低下に伴い、固定資産の一部を減損処理することとしました。  
これに伴い、特別損失として、約75億円発生する見込みです。

3. 業績への影響

以上に伴い、当期 (平成22年12月期) において特別損失が約170億円程度発生する見込み  
ですが、連結業績予想 (11月5日発表) の変更はございません。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先 **AGC** 旭硝子(株) 広報・IR室長 上田 敏裕

(担当: 広報・IR室 若杉 裕之 TEL:03-3218-5509 Email: info-pr@agc.com)